

ネイティブパパイヤラテックス パパイン

Cat. No. NATE-0506

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 パパインパパイヤラテックスは *C. albicans* に ☐ して抗真菌活性を持っています。これは、基本アミノ酸、ロイシン、またはグリシンのペプチド結合を切断するシステインプロテアーゼです。

用途 抗体の Fab フラグメントを生成するために使用されます。また、特定の組織に ☐ してより効果的で損傷が少ないことが示されているため、細胞解離にも使用されます。パパイヤラテックスからのパパインは、頸動脈平滑筋細胞を消化するために使用されています。パパインは解剖用溶液に使用されます。抗体の Fab フラグメントを生成するために使用されます。特定の組織に ☐ してより効果的で損傷が少ないことが示されているため、細胞解離にも使用されます。

別名 パパヨチン; サメトリン; ベラルドン; パパイン; パパヤペプチダーゼ I; パパイン; EC 3.4.22.2; 9001-73-4

製品情報

由来 パパイヤラテックス

形態 凍結乾燥粉末または緩衝液中の懸濁液、2× 結晶化

EC番号 EC 3.4.22.2

CAS登録番号 9001-73-4

分子量 21 kDa

活性 0.5-2.0 ユニット/mg 固体; 1.5-10 ユニット/mg 固体; > 10 ユニット/mg タンパク質; 16-40 ユニット/mg タンパク質

最適pH 6.0-7.0

保管・発送情報

保存方法 -20°C